

主な出来事

EVENT

2023年4～6月

	三重・愛知	全国・海外
4月	<ul style="list-style-type: none"> ●名古屋大学医学部・大学院医学系研究科と名古屋工業大学が、医工連携により最先端の医療技術開発や人材育成を目的とする基本協定を締結。(4/3) ●三重県、桑名市と半導体製造装置部品製造業の(株)HMEが、桑名市の工場に新棟を建設するにあたって企業立地の基本協定を締結。(4/17) ●津市および鈴鹿市において市長選が実施され、津市長には前葉泰幸氏、鈴鹿市長には末松則子氏がともに4期目の当選。(4/23) 	<ul style="list-style-type: none"> ●子ども関連政策の司令塔となる「子ども家庭庁」が発足。少子化、虐待、貧困など多様な課題に一体的に取り組み、縦割り行政の解消へ。(4/1) ●ストックホルム国際平和研究所は、ロシアのウクライナ侵攻を主因に2022年の世界軍事費が前年比3.7%増の2.24兆ドルになったと発表。(4/24) ●国立社会保障・人口問題研究所が日本の将来推計人口を発表。2070年の日本の総人口は8,700万人と2020年対比で約7割まで減少する見通し。(4/26)
5月	<ul style="list-style-type: none"> ●大型連休中(4/29～5/7)の三重県内主要23施設の入込客は183万人となり、前年比で1日あたり5.1%の増加に。(5/11) ●名古屋大学と岐阜大学を運営する東海国立大学機構が債券を発行し、100億円の資金を調達すると発表。研究施設などの整備に充てる目的。(5/26) ●四日市市の森市長は定例記者会見において、歩きたくなる空間づくりを目指し「『ニワミチよっかいち』中央通り再編基本計画」を策定したと発表。(5/30) 	<ul style="list-style-type: none"> ●新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが従来の2類から5類へと移行。飲食、観光業界を中心に経済活性化への期待が膨らむ。(5/8) ●G7サミットが被爆地として初めて広島市で開催。G7首脳は揃って原爆資料館を訪問し、ウクライナのゼレンスキー大統領も21日に参加。(5/19～21) ●米国の債務上限の効力を一時停止する法案が米下院で可決。米国のデフォルト(債務不履行)は回避へ。(5/31)
6月 フォーカス	<ul style="list-style-type: none"> ●2026年に愛知県を中心に開催するアジア競技大会で、競泳や馬術の会場が条件を満たさないため県内開催を断念。東京都知事に協力要請へ。(6/5) ●G7(主要7か国)交通大臣会合が三重県志摩市の志摩観光ホテルで開催。交通政策を担当する各国代表が政策について議論。(6/16～18) ●三重県が県立大学設置の有効性などを検証する有識者会議を開催。会議は5名の委員で構成され、早ければ年内に意見を取りまとめる方針。(6/16) 	<ul style="list-style-type: none"> ●厚生労働者が公表した「人口動態統計」において、2022年の合計特殊出生率が1.26となり、2005年と並んで過去最低水準に。(6/2) ●マイナンバーと連携した公金受取口座に、家族名義とみられる口座を登録するケースが約13万件あったことをデジタル庁が公表。(6/7) ●天皇、皇后両陛下が国賓としてインドネシアを公式訪問。国際親善目的の外国訪問は即位後初めてとなり、揃っての外国訪問は20年6か月ぶり。(6/17)

2023年7～9月の予定

	三重・愛知	全国・海外
7月～9月	<ul style="list-style-type: none"> ●名古屋市中心部の栄に高級ホテル「TIAD オートグラフ コレクション」が開業。国際会議などに対応できる多目的ラウンジや室内プールなどを設置。(7/1) ●新型コロナウイルスの影響で2019年の開催以来中止となっていた「伊勢神宮奉納全国花火大会」が4年ぶりに開催。(7/15) ●世界の航空宇宙産業集積都市で開催される世界的なビジネスマッチングイベント「エアロマート」が名古屋で開催。(9/26～28) 	<ul style="list-style-type: none"> ●首都圏で未曾有の被害が発生した関東大震災から100年の節目となり、内閣府は国内最大規模の「防災推進国民大会」を神奈川県で開催。(9/17～18) ●第10回目となるラグビーワールドカップがフランスで開催。フランス国内9都市で開催され、20か国が出場する予定。(9/8～10/28) ●第18回目となるG20サミット(主要20か国・地域首脳会議)がインドのニューデリーで開催。会議終了時にはG20首脳宣言が採択される見通し。(9/9～10)

フォーカス

G7(主要7か国)交通大臣会合が三重県志摩市で開催

2023年6月16～18日、G7交通大臣会合が三重県志摩市で開催されました。「イノベーションを通じた、誰もがアクセス可能で持続可能な交通の実現」をテーマに、閣僚らが交通政策のあり方を議論し、会合二日目にはウクライナの閣僚も参加しました。

初日には三重県、志摩市などが閣僚らを歓迎するレセプションがあり、県内の中高生も地域の魅力をアピールしました。四日市市の工業高校の生徒が尾鷲ヒノキで製作した升が乾杯で使用されたほか、相可高校の生徒が作った料理が提供されました。また、国の重要無形民俗文化財である「安乗の人形芝居」を地元中学のクラブが披露しました。斎宮跡で実証実験が行われてきた小型電気自動車や日本企業の先端的な技術も紹介されました。最終日には地方交通網の重要性を盛り込んだ共同宣言を採択しました。